

# 令和8年度 農作物病虫害発生予察6月月報

令和8年(2026年)7月2日  
山口県病虫害防除所

## I 気象概況

アメダス山口県防府地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平均			最 高			最 低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
6.1	22.5	21.0	1.5	26.6	25.8	0.8	20.0	16.5	3.5
6.2	21.7	21.6	0.1	26.4	26.2	0.2	18.1	17.5	0.6
6.3	22.4	22.2	0.2	28.2	26.6	1.6	16.7	18.4	△ 1.7
6.4	23.6	22.7	0.9	26.7	26.8	△ 0.1	21.2	19.2	2.0
6.5	21.5	23.2	△ 1.7	23.6	27.0	△ 3.4	19.9	20.0	△ 0.1
6.6	23.4	23.8	△ 0.4	27.8	27.6	0.2	19.7	20.9	△ 1.2
平均・計	22.5	22.4	0.1	26.6	26.7	△ 0.1	19.3	18.8	0.5
月・半旬	降水量(mm)			日照時間(h)					
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
6.1	59.0	22.1	36.9	17.1	30.8	△ 13.7			
6.2	19.0	25.1	△ 6.1	19.8	28.5	△ 8.7			
6.3	0.0	31.8	△ 31.8	45.5	26.5	19.0			
6.4	43.0	45.0	△ 2.0	14.7	23.8	△ 9.1			
6.5	291.5	59.2	232.3	2.9	20.3	△ 17.4			
6.6	85.5	69.7	15.8	28.9	18.2	10.7			
平均・計	498.0	252.9	245.1	128.9	148.1	△ 19.2			

## II 作物の生育状況

- (1) イネ : 5月移植では、5月の気温が高い傾向にあったため生育は平年に比べやや進展している。6月以降の移植では、概ね平年並みで生育は進展している。
- (2) カンキツ : 裏年傾向で着果量は少ない。一次生理落果率は平年よりも低い傾向である。
- (3) ナシ : 果実肥大は平年並みからやや大きく推移している。

### III 病害虫の発生状況

#### 1 普通作物

2026年6月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イネ いもち病 (葉いもち) 中旬調査ほ場数:60 下旬調査ほ場数:73	6月10日に萩市の本田で初発生を確認。 初発生時期は平年(6月27日)に比べ早かった。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率1.7%(平年0.3%)、発病株率1.2%(平年0.1%)、発病度0.2(平年0.0)、1000株調査の発生ほ場率0%(平年0.4%)、発病株率0%(平年0.1%)で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.5%(平年0.9%)、発病株率1.7%(平年0.1%)、発病度0.4(平年0.0)、1000株調査の発生ほ場率5.5%(平年0.6%)、発病株率0.1%(平年0.0%)で平年に比べ多かった。	県内全域	少 877
ばか苗病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年0.1%)、発病株率0%(平年0.0%)で平年並みであった。	—	—
縞葉枯病 萎縮病	下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—
ツマグロヨコバイ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率5.0%(平年3.4%)、10株当たり虫数0.1頭(平年0.0頭)で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率6.8%(平年8.1%)、10株当たり虫数0.5頭(平年0.2頭)で平年に比べ多かった。	県内全域	少 1,096
ヒメトビウンカ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率1.7%(平年5.1%)、10株当たり虫数0.0頭(平年0.1頭)で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.5%(平年9.0%)、10株当たり虫数0.0頭(平年0.3頭)で平年に比べ少なかった。 下旬の20回すくい取り調査では、発生ほ場率8.6%(平年27.2%)、1ほ場当たり虫数0.1頭(平年0.6頭)で平年に比べ少なかった。	県内全域	少 877
セジロウンカ	5月24日～6月23日の予察灯(県内3か所)の誘殺数は8頭(平年43.3頭)で平年並みであった。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年2.6%)、10株当たり虫数0頭(平年0.0頭)で平年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.5%(平年18.4%)、10株当たり虫数0.0頭(平年0.6頭)で平年並みであった。 下旬の20回すくい取り調査では、発生ほ場率8.6%(平年27.0%)、1ほ場当たり虫数0.4頭(平年1.6頭)で平年並みであった。	県内全域	少 877

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
イネ トビイロウンカ	6月22日に長門市の黄色粘着板トラップで初確認され、初確認時期(平成6月18日)は平成並みであった。 5月24日～6月23日の予察灯(県内3か所)の誘殺数は0頭(平成0頭)で平成並みであった。 中旬及び下旬の巡回調査では、見取り調査において発生は認められず平成並みであった。 下旬の20回すくい取り調査では、発生ほ場率1.4%(平成0.1%)、1ほ場当たり虫数0.0頭(平成0.0頭)で平成に比べ多かった。	—	—
コブノメイガ	6月23日に山口市の本田すくい取り調査で初確認し、初確認時期(平成7月4日)は平成に比べやや早かった。 下旬の巡回調査では発生が認められず平成並みであった。	—	—
イチモンジセセリ (イネツトムシ)	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成1.6%)、25株当たりつと数0(平成0.0)で平成に比べ少なかった。	—	—
イネミズゾウムシ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率43.3%(平成28.6%)、被害度3.8(平成1.5)で平成に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率37.0%(平成29.6%)、被害度1.6(平成2.3)で平成並みであった。	県内全域	少 5,920
イネゾウムシ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率26.7%(平成8.5%)、被害株率4.7%(平成1.6%)で平成に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率16.4%(平成10.6%)、被害株率3.1%(平成1.6%)で平成に比べやや多かった。	県内全域	多 439 中 658 少 2,412 計 3,509
フタオビコヤガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.1%)、株当たり虫数0頭(平成0.0頭)で平成並みであった。 下旬の巡回調査では、発生が認められず、平成並みであった。	—	—
イネヨトウ	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認められず平成並みであった。	—	—
イネカラバエ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率1.7%(平成2.4%)、被害株率0.1%(平成0.2%)で平成に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成1.8%)、被害株率0%(平成0.2%)で平成並みであった。	県内全域	少 219
イネヒメハモグリバエ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成10.5%)、被害度0(平成0.4)で平成に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率8.2%(平成10.1%)、被害度0.1(平成0.2)で平成並みであった。	県内全域	少 1,316

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
イネ ニカメイガ	5月24日～6月23日の予察灯(県内3か所)の誘殺数は0頭(平年0頭)で、平年並みであった。	—	—
イネドロオイムシ	中旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年0.3%)、被害度0(平年0.0)で平年並みであった。	—	—
斑点米カメムシ類	5月21日～6月20日の予察灯(県内3か所)の合計誘殺数は134頭(平年144.4頭)で平年並みであった。内訳は、クモヘリカメムシ9頭(平年1.9頭、多)、ミナミアオカメムシ35頭(平年5.6頭、多)アオクサカメムシ0頭(平年1.4頭、少)、イネカメムシ0頭(平年0頭、平年並)、アカスジカスミカメ67頭(平年71.9頭、平年並)、アカヒゲホソミドリカスミカメ23頭(平年63.6頭、やや少)であった。 柳井市、山口市の極早期栽培地域のイネ科雑草地における20回すくい取り調査では、1カ所当たり虫数9.4頭(平年104.5頭)で平年に比べ少なかった。主要種は、クモヘリカメムシ0.6頭(平年5.7頭、平年並)、アカスジカスミカメ3.0頭(平年78.2頭、少)、ホソハリカメムシ3.4頭(平年4.7頭、やや少)、シラホシカメムシ1.4頭(平年1.3頭、平年並)であった。	—	—

## 2 果樹

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
カンキツ (調査ほ場数:19) かいよう病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.5%(平年8.8%)、発病葉率1.6%(平年1.1%)、発病果率0.8%(平年0.4%)で平年並みであった。	県内全域	少 107
そうか病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率36.8%(平年15.9%)、発病葉率2.1%(平年0.4%)、発病果率4.3%(平年0.9%)で平年に比べ多かった。	県内全域	中 54 少 322 計 376
黒点病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.3%(平年9.6%)、発病果率0.2%(平年0.9%)で平年並みであった。	県内全域	少 54
灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率26.3%(平年23.0%)、発病果率0.7%(平年0.4%)でやや多かった。	県内全域	少 269
ミカンハダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率42.1%(平年34.6%)、寄生葉率2.0%(平年5.1%)で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 430

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)	
カンキツ ナシマルカイガラ ムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.5% (平年6.7%)、寄生果率0.1% (平年0.3%)で平年並みであった。	県内全域	少	107
イセリアカイガラ ムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年5.6%)で平年に比べ少なかった。	—	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率15.8% (平年7.8%)、寄生新梢率0.4% (平年0.1%)で平年に比べ多かった。主要種はユキヤナギアブラムシであった。	県内全域	中 少	54 107
			計	161
ミカンサビダニ、 チャノキイロアザ ミウマ、ヤノネカ イガラムシ	下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—	—
ナシ (調査ほ場数:15) 黒斑病 (二十世紀:9)	下旬の巡回調査では、発生ほ場率55.6% (平年22.2%)、発病葉率2.1% (平年0.2%)、発病新梢率8.2% (平年0.8%)で平年に比べ多かった。	県内全域	中 少	7 20
			計	27
黒星病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年17.3%)、発病葉率1.2% (平年0.7%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	中 少	8 16
			計	24
うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生は認められず、平年並みであった。	—	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率13.3% (平年26.0%)、寄生新梢率0.6% (平年4.4%)で平年に比べ少なかった。主要種はワタアブラムシ、ユキヤナギアブラムシであった。	県内全域	中 少	8 8
			計	16
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率6.7% (平年7.3%)、寄生葉率0.5% (平年0.7%)で平年並みであった。主要種はカンザワハダニであった。	—	少	8
ニセナシサビダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率40.0% (平年24.0%)、寄生新梢率16.2% (平年4.1%)で平年に比べ多かった。いずれもモザイク症状の発生であった。	県内全域	甚 多 中 少	16 16 8 8
			計	48
ハマキムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.7%)、寄生新梢率0% (平年0.0%)で平年並みであった。	—	—	—
シンクイムシ類	5月25日～6月25日のフェロモントラップ (萩市小川)の誘殺数は36頭 (平年24.2頭)で平年に比べ多かった。	—	—	—
チュウゴクナシキ ジラミ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年3.3%)、寄生葉率0% (平年0.1%)で平年並みであった。	—	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
キウイフルーツ (調査ほ場数: 3) かいよう病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平 年26.6%)、発病葉率0% (平年5.5%) で あった。	—	—
果樹全般 カメムシ類 (チャバネアオカ メムシ、ツヤアオカ メムシ、クサギカ メムシ)	5月21日～6月20日の予察灯(県内4か所) における誘殺数は682頭(平年137頭)で平 年に比べ多かった。 5月26日～6月25日のフェロモントラップ (県内3か所)のチャバネアオカメムシの 誘殺数は1,464頭(平年586頭)で平年に比 べやや多かった。	—	—

## 3 野菜

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)																		
野菜、花き類 アブラムシ類	防府市牟礼の黄色水盤トラップ(6月1日 ～30日)の誘殺数は107頭(前年103頭)で あった。	—	—																		
ハスモンヨトウ	6月1日～30日のフェロモントラップ(防 府市牟礼)の誘殺数は1,164頭(前年1,087 頭)であった。 5月21日～6月20日のフェロモントラップ (県内5か所)の誘殺数は1,713頭(平年990 頭)で平年に比べやや多かった。  フェロモントラップでの誘殺数(頭) <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年</th> <th>平年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市熊毛</td> <td>494</td> <td>275</td> </tr> <tr> <td>山口市阿東</td> <td>420</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>60</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>下関市清末</td> <td>365</td> <td>344</td> </tr> <tr> <td>柳井市伊陸</td> <td>374</td> <td>145</td> </tr> </tbody> </table> ※5月21日～6月20日の合計	地点	本年	平年	周南市熊毛	494	275	山口市阿東	420	189	萩市明木	60	51	下関市清末	365	344	柳井市伊陸	374	145	—	—
地点	本年	平年																			
周南市熊毛	494	275																			
山口市阿東	420	189																			
萩市明木	60	51																			
下関市清末	365	344																			
柳井市伊陸	374	145																			
オオタバコガ	6月1日～30日のフェロモントラップ(防 府市牟礼)の誘殺数は38頭(前年28頭) であった。	—	—																		
シロイチモジヨト ウ	6月1日～30日のフェロモントラップ(防 府市牟礼)の誘殺数は155頭(前年81頭) であった。	—	—																		
トマトキバガ	6月1日～30日のフェロモントラップ(防 府市牟礼)の誘殺数は79頭(前年97頭) であった。	—	—																		

お問い合わせ先  
山口県病害虫防除所  
TEL (0835) 28-1211(代)  
FAX (0835) 38-4155  
E-mail a172011@pref.yamaguchi.lg.jp